

監 査 報 告 書

公益財団法人日本税務研究センター

理事長 石井 幸夫 殿

平成 2 5 年 5 月 3 1 日

公益財団法人日本税務研究センター

常任監事 岡 本 孝三 ㊞

監 事 内 藤 強 ㊞

監 事 宇南山 英夫 ㊞

私たち監事は、平成 2 4 年 4 月 1 日から平成 2 5 年 3 月 3 1 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査した。その方法及び結果について、次のとおり報告する。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及び評議員会に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
 - 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
 - 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められない。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果
計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。